

経済について幅広く学び、経済学の視点から社会の現状を捉え、解決する力を

経済学プログラム

Economics

ビッグデータ、人口知能(AI)、モノのインターネット(IoT)といった新しい技術が次々と生み出され、社会は刻一刻と変化し、人々の生活にも大きな影響を及ぼしています。こうした技術が生み出される源は何なのでしょう？社会は今後、どのように変化していくのでしょうか？そうした中で、私たちはどのように行動していけばいいのでしょうか？

経済学を学ぶことで、社会の現状を理解し、その変化の方向を予測し、そこから得られた知見をもとに判断し行動することができます。経済学プログラムでは、基礎的な内容から応用理論に至るまで、歴史(経済史)や政策(社会政策、経済政策)も踏まえながら、経済について幅広く学ぶことのできるカリキュラムを提供しています。また、データを活用した統計分析(計量経済)、社会に出た上で役立つスキルや実践力の習得(実践経済学)にも力を入れています。経済学の視点から社会を捉えることで、社会の仕組みを理解し、地域の抱える問題点を見出し、適切な解決策を提案できるような、そんな人材を目指しませんか。

研究分野

- 金融論
- 経済政策
- 財政学
- ミクロ経済学
- 計量経済学
- 社会政策
- 国際経済学
- 開発経済学
- 日本経済史
- マクロ経済学
- データサイエンス、
社会・経済物理学
- 西洋経済史